

学校運営委員会だより No.7

委員長 松浦 和輝
校長 大場 一輝

●11月9日（木）17時00分～ 第7回 学校運営委員会開催 於：図書館

《出席者》 高成田 享 田中 賢一 土谷 隆
松浦 和輝 鳥海 香苗 尾形 彩子 大場 一輝
(教員) 小林 保子副校長 大橋 佑基主幹教諭

(1) 委員長あいさつ

- ・本日もよろしくお願ひします。今日は、いくつか話し合わないといけないことがあります。漢字検定、キャリア教室、総合型地域スポーツ文化クラブ等、話し合っていきましょう。

(2) 教育活動の現状報告 (◆委員より ・学校より)

- ・16日～18日まで学芸発表会です。コロナ禍前の形で取り組んでいます。各学年がテーマに沿って、演劇を披露します。当日、ぜひ、ご来場いただけすると嬉しいです。
- ・ふれあい月間として、人とのかかわりをよりよくしようとする取組を行っています。指導と支援については、継続して行っています。
- ・インフルエンザで学級閉鎖などもありました。
- ・6年生の現状報告会がありました。全学年で「相手意識をもつこと」で「言葉や行動が優しくなる」ことを継続指導していきたいです。
- ◆通常授業とオンライン授業を併用して行っているのですか。
- ・学級閉鎖の際はオンライン授業を実施しています。長期休まないとならない場合には、学級の様子を見つめうるためにオンライン授業を実施することもあります。
- ◆6年生の受験生が4割くらいということで、中学受験が当たり前になっている中で、授業の中身が違ってくるのでしょうか。
- ・10月頃から、落ち着かない、不安定な様子を感じことがあります。受験期が近づくと、欠席する児童が増えてくる実態もあります。6年生の3学期の学習は、復習も多く、6年間の学習を充実させていこうということで指導しています。
- ◆受験は自由だけど、受験しない子もいるから、授業の内容をおろそかにしたり、邪魔したりしないように、以前は声をかけていたと思います。今現在は悩ましい課題でもあると感じます。
- ・受験は結果なので、その姿勢は子どもに反映されます。だから、子どもも、様々なプレッシャーの中で、頑張っているのだと思います。

(3) 全体協議 (◆委員より ・学校より)

○漢字検定について

- ◆準備を進めています。11月14日にお知らせを配布したいです。内容を確認していただきたいです。オンラインで申し込みや入金をしていきます。学習支援の会で担当することで、補助金をいただいている。PTAのワンデイボランティアの申し込みが20名程度いるので、運営も滞りなくなる予定です。
- ◆小学校で学習する漢字を習得できるので、桜丘中学校の職員からも好評でした。
- ◆昨年度の成果（令和4年度優秀団体賞）についても、紙面に入れていきましょう。

○総合型地域スポーツ文化クラブの進歩について

- ◆3月に設立する方向で動いています。これからは、この総合型地域スポーツ文化クラブが中心となって、笹原小学校でスポーツや文化的活動を実施する際の、施設を活用する方法を考

え、運営していきます。

○ささっちガーデンについて

- ◆児童館と情報を共有して、今後の運営方法について相談していきます。
- ◆「農大と連携ができたらいいな」と思っています。

○キャリア教室について

- ◆ゲストティーチャーは10人くらいを考えています。警察や消防に関わる人は継続してお願
いしたいと考えています。今までになかった農業に関わる人を、新たにゲストティーチャー
になっていただきたいと思っています。
- ◆ゲストティーチャーへの連絡調整を、運営委員で分担をしました。11月中にゲストティー
チャーを決定できるように動いていきます。

★次回、第8回運営委員会日程について

令和5年12月14日（木）17時00分より <於：図書館>